

作成日： 2025年 9月3日（第1.0版）

やすらぎ病棟に入院される方へ

「せん妄を合併した身体的苦痛の治療効果に関する研究」へのご協力の
お願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

やすらぎ病棟（緩和ケア病棟）では患者さんの苦痛をやわらげる薬あるいはケアを積極的に行い、生活に対する支援が行えるように努めております。本研究はせん妄（体調やお薬の影響などによって意識が混乱すること）を発症した患者さんの中で痛みや呼吸困難に対して行われる治療の効果を探索することです。

【研究の対象となる方】

当院やすらぎ病棟に入院され、せん妄と痛み、あるいは息切れを自覚し、治療を受けられた患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦 2028 年 12 月までです。

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、試料・情報をこの研究に使ってほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの試料・情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの試料・情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、長良医療センター倫理委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。データをとりまとめ、統計解析を行いますが、情報は長良医療センターが責任を持って管理します。

3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、あなたの入院期間における以下の診療情報を利用します。

- 身体的な症状（痛みや息切れ）とせん妄の症状
- 投与された症状を和らげる薬（鎮痛薬など）
- 医学的な情報（疾患名、血液検査結果、入院期間など）

4 研究の実施体制

この研究は、長良医療センターを中心として、名古屋市立大学病院と共同で実施します。実施体制は以下の通りです。

研究責任者：長良医療センター 産婦人科・緩和ケア内科 大西貴香

共同研究者：名古屋市立大学病院 緩和ケアセンター 長谷川貴昭

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの試料・情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。あなたの氏名等とこの符号とを結びつける対応表は、あなたの試料・情報を頂いた機関で厳重に管理し、個人を特定する情報を外部に提供することはありません。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表する際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は日本学術振興会 若手研究(23K16438)により実施するものであり、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、長良医療センターで適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡したり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの試料・情報が利用されることや、他の研究機関へ提供されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 長良医療センター

電話番号： 058-295-7755

(対応可能な時間帯) 平日 9時から 17時まで

対応者： 氏名 大西 貴香